



## 励ましの見守り寄り添い 弥生かな

校長 長沼 正城



先月、土曜公開日の午後、昇降口に降りてくる子供たちにちょっと声をかけてみました。

「問題、どうだった？」と。すると次々に明るい声が返ってきました。

「結構できたよ！」「きのう勉強したところが出た！」「ちょっと自信がある！」「たぶん合格したと思う！」と…。

今年度は、「漢検（日本漢字能力検定）」を、本校を会場として久しぶりに復活できました。その立役者は、“学校支援本部”の方々です。準備の段階で、試験監督の募集、申込書作成・配布や集金、当日の受付担当や会場準備をしてくださいました。7月や12月の“学校アンケート”の回答に、「漢検」をやってほしいという根強い要望がありました。それが、学校支援本部の活躍によってついに実現したのでした。

さらに今回は、“親子漢検”と銘打ちました。子供が一人で勉強するだけでなく、親御さんも受検することで、同じ立ち位置、目線で取り組むことができる、というねらいです。一言で言えば「一緒ががんばろう！」ということです。「教育は共育」とよく言われます。共に成長していこうという姿は、すてきな関係。今までとは一味違った“親子関係”ができたかもしれません。しかし、私も経験がありますが、親子関係といえ、一方的な言い方で終わってしまうこともよくあります。

（親に）言われる⇒めんどくさがる… 言われる⇒とりあえずやる 言われる⇒しぶしぶやる

これでは、子供は「受け身」になってやらされている感覚です。ですから、身につくものは薄くなって、はがれやすくなるでしょう。下地処理しないメッキと似ています。

そもそも人間には、生きるための「欲」、「食欲」、「睡眠欲」などがあります。それと同時「意欲」もあります。その「意欲」をほぐしてあげると、「学ぼうとする力」がグンと出てくるものです。

さて、本校では、児童の全体的な様子から、「言語力（言葉の力）を高めよう」を課題（テーマ）にして一年間、教育活動を進めてきました。

そのためには、学校全体として、読書経験を多くすることや、まとまった話（スピーチ）ができること、漢字の読み書きができること、俳句や詩を覚える等々を行ってきました。特に漢字を苦手になっている児童が多いことから、“清四漢検”という「級別テスト」を作成し、実施しました。現在、合格めざしてチャレンジ中の児童もいます。苦手な児童にとっては、もういいや…とか、めんどうだな…というのが本音かもしれません。でも関わり方によってぜんぜん変わってきます。一方的に「言い放つ」ではなく、「聞いてあげる」という伴走者のような関わり方です。

何をやるの？ へえ、そうなんだね。 どんなことやってるの？ 難しいかな？ （キヨ）ちゃんならできるよ！

このように「意欲」をほぐしながら、最後には、我が子を信頼する「〇〇ならできるよ！」「だいじょうぶ！」との励ましの一言。その言葉で気持ちがふっと前を向くものです。信頼し、見守り、励まし、また見守り、そして励ます、これが伴走者の役割だろうと思います。学校でもご家庭でも地域でも、こういう温かい大人の存在が、子供の自立をさらに促すことでしょう。

今年度の“清四漢検”も一つのきっかけです。この機に「粘り強さ」を養いながら、文字を読む、読書の幅を広げる、紹介文や手紙等を漢字を使って書く、漢字を思い出しながらノートに書く等の姿を大事にしたいと思います。

言葉に表す学習で「意欲」を高め、「生きた知識」を増やし、卒業・進級へと向かわせたいと思います。ぜひ励ましの一言をお願いいたします。



見事に俳句10句を連続で暗唱する5年生

## 【学校アンケートのご意見への回答】

貴重なご意見やご感想をありがとうございました。本校での取り組みが多くのご家庭に周知されていることを伺い知ることができて、大変ありがたかったです。特に、保護者と学校との連携を大事にして、以前よりもお子様の学習や生活の状況を共有ができるようになったと、肯定的な回答や感想をいただきました。

以下の点については、もっと丁寧に説明をしなければと反省し、また来年度の大まかな計画についても、お知らせする必要がありますと考えました。また、さらにご意見がありましたら、参考にさせていただきますので、よろしく願いいたします。

### ①家庭学習・宿題の量について

原則、どの学年も「学年×10分プラスα」という時間の目安を考えながら宿題の量を決めています。しかしそもそも何事にも個人差があります。宿題の量が多いと感じるお子様の場合は、「個に応じた対応」が必要だと考えています。日常的に腑に落ちない時は、ご遠慮なく連絡帳でも個人面談のときにも、また副校長の方でもお問い合わせいただければと思います。ぜひ連携してよりよいやり方を見つけていきたいと思っております。

### ②「あゆみ」と「学習状況表」の関係と活用、そして個人面談

今年度から、ご家庭と学校とのつながり、連携を大事にして児童の指導・サポートにあたってきました。その中軸になるのが、学習の状況をできるだけ丁寧に伝えることです。「あゆみ」の評定だけでは、学力のことがなかなか分かりにくいというのが本音だと思います。そこで、せめて国語・算数、そして理科・社会というテストの点数だけでも表にすれば、学習の状況も分かりやすくなると思われ、お渡ししました。特に7月の個人面談では、その「学習状況表」をもとに、夏休みの間に、どんなことに重点的に取り組んだらいいかを話し合える場としました。

### ③体育発表会から運動会へ

学校の2大行事の一つ、体育的行事については、今後、「体育発表会」での良さを生かしつつ、さらに発展的解消を図り、仮称「清四運動会」として実施したいと考えています。一番の違いは、発表の場というだけでなく、赤白で競争する楽しさ、勝ち負けの面白さを経験して、他者に感謝する気持ち、「思いやり」を大事にする行事に、ということにあります。実施時期はなるべく暑くない時期にと考え、11月上旬にしました。

### ④「学校日記せせらぎ」の配信について

昨年度、今年度（1学期まで）と毎日、「学校日記」を配信してきました。さまざま事情で途中から中断してしまいました。根強い要望もあることから、今後は持続可能な編集・配信方法を探りながら、「学校日記」を週に1回程度配信していく方向で検討しています。

## 【春休み中のクロームブックの使用について】

春休みは、一年間をふりかえり、次年度に向けての希望をふくらませる時期です。その貴重な時間を、クロームブックにある「ドリルパーク」や「タイピング練習」や自主学習（調べ学習）などに活用して、力を伸ばしてほしいと思っています。クロームブックは、一人1台しかない貴重品です。壊れないように気を付けて使い、保管場所を決めるなどして、安全・安心な使用をお願いいたします。

### ★クロームブック（タブレット端末）の「充電器」について

現在、家庭学習に活用するために、クロームブックの持ち帰りをしています。クロームブックは学習の幅を広げる絶好の道具です。繰り返し取り組む「ドリルパーク」や、自分が追究したいことの「調べる学習」にも活用できます。児童が「もっとやりたい！」をこのクロームブックで実現できることが多くあります。そこで、この春休みも全員持ち帰らせることにしました。「充電器」も持ち帰って使用します。

「充電器」については、今まで学校で使用中に充電切れになることがたびたびありました。その問題を解消するために、この機に「充電器」はご家庭で使用し、そのまま管理してください。詳しくは後日「クロームブックの扱いについての基本方針」を配付いたします。

## 【オンライン授業の実施について】

今、学校教育を取り巻く環境が年々変わっています。オンライン授業については、“コロナ感染対応”で行ってきたところです。現在は、保護者の申し出があった場合、担任が対応してきましたが、その実施にあたり担任によっては、スムーズに対応できなかったり、申し出のご家庭が複数にわたり機器がうまく対応できなかったりすることがありました。その結果、教室での授業に支障をきたす場面がありました。

ご案内のとおり授業は、教室で受けることが基本となります。この基本に立ち返り、「オンライン授業」の実施については、原則「コロナやインフル感染で5日間程度お休みする場合」と「ご家族で感染者が出た場合に自宅待機する場合」そして「中学受験対策」に限って実施することにいたします。

したがって、かぜ症状や通院等でお休みする場合は、「オンライン授業」に参加せずに、従前どおりゆっくりご家庭で静養させてください。

# 3月行事予定

日	曜日	行事予定 ( )内の数字は該当学年	授業時数						日	
			1年	2年	3年	4年	5年	6年		
1	金	B時程 6年生を送る会 保護者会	4	4	4	4	4	4	1	
4	月	委員会 卒業式練習時間割始	5	5	5	5	6	6	4	
5	火		5	5	5	5	6	5	5	
6	水		4	5	5	5	5	5	6	
7	木		5	5	6	6	6	6	5	
8	金		5	5	6	6	6	6	8	
11	月	会場設営準備(5)	5	5	5	5	6	5	11	
12	火	B時程	5	5	5	5	5	5	12	
13	水		4	5	5	5	5	5	13	
14	木		5	5	6	6	6	6	14	
15	金		5	5	6	6	6	6	15	
18	月	給食終	5	5	6	6	6	6	18	
19	火	B時程		3	3	3	3	3	3	19
21	木	B時程 修了式 離任者挨拶 卒業式予行(5・6)		2	2	2	2	4	4	21
22	金	卒業式	-	-	-	-	3	3	22	
25	月	春季休業日始								25
4/8	月	令和6年度始業式・入学式								4/8

※避難訓練は「予告なし」で行います。

## ◎卒業式の会場準備、5年生の出番！

- 5年生が5日(火)と11日(月)は6校時に体育館の会場準備を行います。
- 他学年は、5校時終了後に14:20 頃に下校します。
- 5年生の下校時刻は15時15分頃下校です。

## ◎修了式・卒業式の下校予定時刻

### 【下校予定時刻】

- 21日(修了式) 1~4年生 10時20分 5・6年生 12時15分  
※5・6年生は卒業式の予行を行うため
- 22日(卒業式) 5・6年生とも11時30分頃(11時45分完全下校)  
※1~4年生は登校日ではありません。

## ◎Chromebook の持ち帰りについて

春休み期間中、クロームブックを自宅に持ち帰ります。年度末の回収は行いません。春休み中の使い方等については、各学級でお伝えします。なお、6年生のみ回収を行います。

## 始業式・入学式

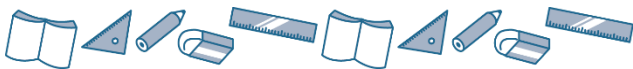
- 【始業式】 令和6年4月8日(月) 通常どおりの登校  
○校庭に集合 (雨天時、体育館に集合)  
○旧担任の指示で整列・・・新クラス名簿配付  
○持ち物・・・うわばき、連絡帳、筆記用具
- 【入学式】 令和6年4月8日(月) 9:20受付 10:00開始  
○式場・・・体育館



## 1年生

【3月の学習予定】

教科	学習内容
国語	・にているかん字 ・いいこといっぱい、1年生
算数	・かたちづくり ・1年のふくしゅう
生活	・もうすぐ2年生 ・1年かんをふりかえろう
音楽	・きらきらぼし
図工	・はいっ！ポーズ
体育	・なわとび ・ボールあそび
道徳	・あのね ・ぼくのしろくま ・もうすぐ2ねんせい



1年生のまとめの3月です。2年生に向けて、生活も学習も学んできたことを確認して参ります。今後ともご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

別紙の学年だよりもご覧ください。

【3月の下校予定】

授業時間	下校時刻目安	3月の予定
2時間授業 (B時程)	10:40	21日
3時間授業 (B時程)	11:25	19日
4時間授業	13:20	6日、13日、
4時間授業 (B時程)	13:00	1日
5時間授業	14:20	その他の日
5時間授業 (B時程)	14:00	12日

## 2年生

国語	おにごっこ スーホの白い馬 他
算数	分数 はこの形 他
生活	こんなに大きくなったよ 他
体育	なわとび運動 他
音楽	～につぼんのうたみんなのうた～ 「春が来た」
図工	ともだちハウス・とろとろえのぐ
道徳	勤労 規則の尊重 感動、畏敬の念 他



早いもので、3学期も残り約1ヵ月となりました。3月は、2年生の総まとめの月となります。各教科のまとめを行い、3年生へとバトンを繋いでいきたいと思ひます。



【お知らせ お願い】

★あゆみファイル

3月21日に「あゆみと修了証」をお渡しします。ご家に持ち帰るクリアファイルを1枚、準備してください。

★キャリアパスポート

キャリアパスポートも持ち帰ります。前回同様保護者の方からお子さんへの励ましの言葉を記入し新学期までご自宅で保管をお願いします。

★新学期

4月8日(月)始業式 通常通り登校 下校9:10頃予定

持ち物：連絡帳、連絡袋、筆箱、上履き、上履き袋、(水筒)

## 3年生

国語	わたしたちの学校じまん モチモチの木 1年間の総まとめ 他
算数	ぼうグラフと表 1年間の総まとめ 他
理科	じしゃくにつけよう つくってあそぼう 他
社会	市のうつりかわり 1年間の総まとめ
総合	受け継ごう 和食見直し隊
外国語	これなあに？ きみはだれ？
体育	ゴール型ゲーム 他
音楽	音のスケッチ
道徳	希望と勇気、感謝 他
図工	未来をえがく

新年度の始業式を自信をもって迎えられるように、残り1ヵ月学習、生活ともに1年間の総まとめをします。3年生としての楽しい思い出をたくさんつくり、締めくくりたいと思ひます。1年間温かいご支援とご協力を本当にありがとうございました。

【お知らせ】

○あゆみファイル

3月21日に「あゆみと修了証」をお渡しします。

ご家庭に持ち帰るクリアファイルを1枚、準備してください。

○キャリアパスポートについて

3学期の最後にキャリアパスポートファイルを持ち帰ります。持ち帰りましたら、保護者記入欄に励ましの言葉をご記入ください。このファイルは高校生まで継続して使用します。4年生になったら、中身を抜かず、4月9日(火)に持たせてください。



## 4年生

国語	初雪のふる日、1年間の総まとめ
算数	1年間の総まとめ 他
理科	生き物の1年間を振り返って 他
社会	染め物のさかな新宿区、1年間のまとめ
総合	福祉プロジェクト
外国語	1年間で学んだ表現のふりかえり
体育	フラッグフットボール 他
音楽	楽器名人「オーラリー」 他
図工	ゴーゴー！ドリームカー 他
道徳	友情・信頼・尊敬・感謝、他

いよいよ4年生最後の1か月。気が付くとあつという間の1年でした。どの子にとっても自信をもって4年生を締めくくれるよう、また、進級への期待感をもてるよう最後まで全力で努めて参ります。1年間、温かいご支援とご協力を本当にありがとうございました。

### 【お知らせ】

#### ○キャリアパスポートについて

3月下旬頃、キャリアパスポートファイルを持ち帰ります。保護者記入欄にこの1年の励ましの言葉をご記入ください。5年生になったら、中身を抜かず、**4月9日(火)**に持たせてください。

春からいよいよ高学年!



#### ○「あゆみ」持ち帰り用のファイルについて

修了式後、「あゆみ」を配付いたします。持ち帰り用のクリアファイル(無色透明ではないもの)を**3月13日(水)**までに持たせてください。よろしくお祈りします。

## 5年生

国語	大造いさんとガン 伝わる表現を選ぼう 提案しよう、言葉とわたしたち 日本の表記
算数	立体をくわしく調べよう 考える力をのばそう 算数でよみとこう 5年のふくしゅう
理科	電流がうみ出す力 ふりこのきまり
社会	自然災害を防ぐ 私たちの生活と森林 環境を守るわたしたち
総合	SDGsについて調べよう
外国語	Lesson 8 Where is the station? Lesson 9 This is my dream friend.
体育	器械運動[とび箱運動] ボール運動[ゴール型ゲーム]:サッカー
音楽	卒業式に向けて(歌、リコーダー演奏)
図工	彫り進めて 刷り重ねて(持ち物:彫刻刀)
家庭科	生活を支えるお金と物 暖かく快適に過ごす着方・住まい方
道徳	自然愛護 規則の尊重 よりよい学校生活

高学年の仲間入りをした春から、早くも1年が過ぎようとしています。様々なことを学び、感じた1年間だったと思います。5年生で学んだことをしっかりふり返り、自分の成長に自信をもって最高学年に進級できるよう、担任一同、さらに力を合わせて参ります。1年間のご協力ご理解、誠にありがとうございました。

### 【お知らせ】

#### <保護者会について>

3月1日(金) ① 14:45~14:55 オンライン全体会  
② 15:00~15:45 学級保護者会(5年各教室)



#### <卒業式および卒業式練習について>

3月上旬より、体育館にて歌の練習や5・6年合同での練習が予定されています。暖房もありますが、防寒と調節できる服装のご準備をお願いいたします。

また、卒業式 3/22(金)は、本校は5年生も出席します。下校の目安が3時間授業となりますので、ご承知おきください。



## 6年生

国語	海の命 生きる
算数	算数卒業旅行
理科	地球に生きる
社会	世界の未来と日本の役割
総合	国際ボランティア
外国語	Junior high school life
体育	バスケットボール
音楽	卒業式の歌(「絆」「ひろい世界へ」)
図工	マイ・キーホルダー
家庭科	持続可能な社会を生きる
道徳	勤労、公共の精神 真理の探究

早いもので、小学校生活も1か月を残すのみとなりました。1か月と言うと長く感じますが、登校する日数は16日間しかありません。仲間とのよい思い出ができるように、残りの1日1日を大切に過ごして欲しいと思います。また、中学校生活に向けて、学習も心もしっかりと準備できるように声を掛けて参ります。最後になりましたが、保護者の皆様には多大なるご支援とご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

### 【お知らせ】

#### <キャリアパスポート>

3月下旬頃、キャリアパスポートファイルを持ち帰ります。保護者記入欄にこの1年の励ましの言葉をご記入ください。**書き終わりましたら学校にもたせてください。**中学校へ引き継ぎます。

#### <卒業文集 最終確認について>

卒業文集の個人のページが完成しました。ペン書きしたものを持ち帰ります。誤字脱字など確認はしましたが、もう一度確認をお願いいたします。最終チェックとなります。間違いがありましたら修正いたします。

**確認が終わりましたら、清書の紙の裏に鉛筆でサインをお願いいたします。3月5日まで**にお願いします。



## 清瀬第四小学校「令和5年度 学校アンケート」より

令和5年度の学校アンケートに回答していただき、ありがとうございました。結果については、肯定率が一つのバロメーターとなりますので、7月と12月とを比較できるように表しました。また肯定率の低かった項目については、真摯に受け止めて、来年度に向けた教育活動の検討し、見直しをしているところです。

今年度もアンケートを2回実施しましたが、回答数が1回目は104件で、2回目は191件になりました。回答率にすると43.8%から80.1%になりました。(2月実施の追加分は149件の回答でした)

全体を通して肯定的なご意見を多くいただき、学校の教育活動について、関心をもっていただいている、ご理解をいただいていると受け止めました。

回答率は保護者の皆様の学校への関心や期待の大きさでもあると思います。保護者の皆様の思いを反映させ、よりよい学校づくりに生かしていくことができるように、努力をしていきたいと思ひます。

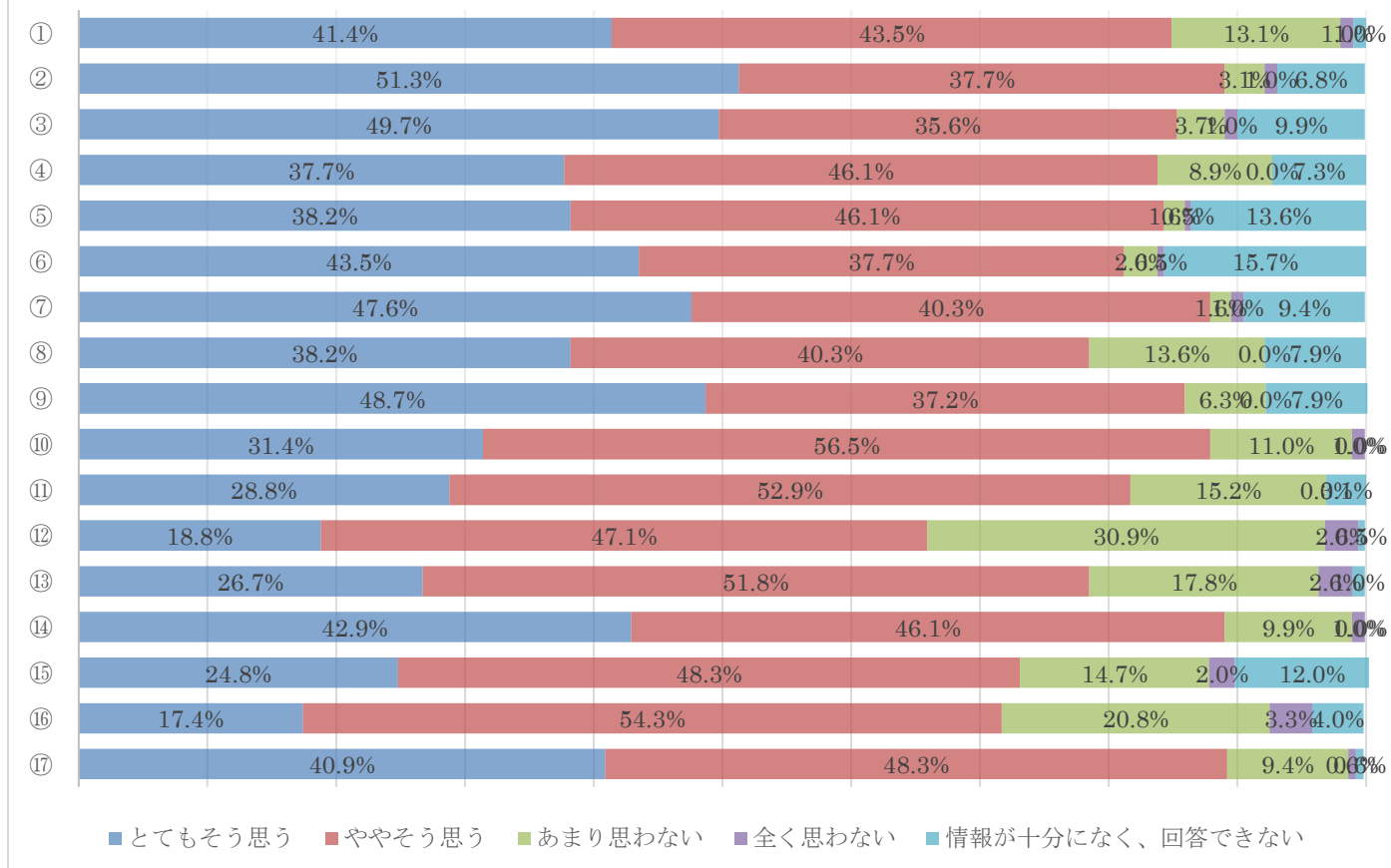
### ◆集計結果 (保護者)

肯定率

No.	質問事項	1回目	2回目
①	学校は、家庭学習の充実のため、宿題を適切に設定している。	84.6%	84.9%
②	学校は、教室の掲示物の工夫など、子どもが学びやすい学習環境を作っている。	90.4%	89.0%
③	学校は、子どもに分かりやすい授業をするために、指導方法の工夫改善に努めている。	88.4%	85.3%
④	学校は、読書活動の充実と読書習慣づくりに努めている。	89.4%	83.8%
⑤	学校は、食べ残さない気持ち(感謝の心・粘り強さ)の向上に努めている。	77.9%	84.3%
⑥	学校は、学級や縦割り班、委員会活動等で、思いやりやボランティア(奉仕)の心の育成に努めている。	84.6%	81.2%
⑦	学校は、子どもが安心・安全な学校生活を送ることができる学級づくりを行っている。	90.4%	87.9%
⑧	学校は、児童の健康増進や体力づくりに努めている。	83.7%	78.5%
⑨	学校は、豊かな自然体験活動や環境教育を推進している。	93.2%	85.9%
⑩	お子様の学力は身に付いている。	85.6%	87.9%
⑪	お子様は、あいさつをすすんで行っている。	75.0%	81.7%
⑫	お子様は、整理整頓・物を大切にできる心が育っている。	65.4%	65.9%
⑬	お子様は、スマートフォン、タブレット、ゲーム機などを、家庭内のルールを守って使用している。	80.7%	78.5%
⑭	お子様は、早寝早起き・朝ご飯など、望ましい生活習慣が身に付いている。	92.4%	89.0%
⑮	本校では、児童一人一人の教育的ニーズに応じた指導・支援を行っている。	-	73.1%
⑯	宿題は、児童の実態に合った適切な量や内容である。	-	71.7%
⑰	学校と保護者との連携は適切に図ることができている。	-	89.2%

※肯定率は、「とてもそう思う」「ややそう思う」とご回答いただいた割合です

## 保護者アンケート（2回目）



### 2 学校は、教室の掲示物の工夫など、子どもが学びやすい学習環境を作っている。

この項目は、肯定率が特に高い結果となりました。学習環境のユニバーサルデザインを教員が意識して取り組んでいることについて、保護者の皆様に公開授業の際などにご覧いただいた結果ではないかと思えます。今後も、すべての児童にとって学びやすい学習環境づくりを推進してまいります。

### 14 お子様は、早寝早起き・朝ご飯など、望ましい生活習慣が身に付いている。

この項目も肯定率が高くなりました。望ましい生活習慣を確立することがお子様の健やかな成長に欠かせないものです。ただし、低学年の児童はほぼ全員が朝ご飯をきちんと食べているのに対して、学年が上がれば上がるほど、朝ご飯を食べてこない児童が増えている面もあります。ご家庭でも引き続き、指導していただきますようお願いいたします。

### 12 お子様は、整理整頓・物を大切にしている。

この項目は、肯定的な回答が低い結果となりました。教室や自分が使用している机などを日常的に整理整頓させることや物を大切にすることを指導していく必要を感じました。

### 8 学校は、児童の健康増進や体力づくりに努めている。

この項目は、肯定的な回答が低い結果となりました。学校では休み時間に外遊びを励行することや体育の授業で運動量を確保するなどの授業改善に努めています。しかし、この結果を踏まえて、マッスルデーをさらに充実させることや、より一層の授業改善に努めていきたいと思えます。

### 13 お子様は、スマートフォン、タブレット、ゲーム機などを、家庭内のルールを守って使用している。

この項目は、肯定率が低い結果となりました。Chromebookを持ち帰る機会も増えていきますので、スマホやゲーム機などの使用時間や使用する場所などのルールを守るようにご家庭と共に学校でも定期的に指導をしていきます。

### 16 宿題は、児童の実態に合った適切な量や内容である。

この項目については、肯定率が低い結果となりました。宿題の量や内容は、そもそも個々の児童の感じ方によって変わりますが、各学級や学年の児童の実態を正確に把握し、「個の応じた」宿題の量や内容を検討していきます。

複数の質問項目に対する回答で、「情報が十分になく、回答できない」を選択されたご家庭が多くありました。また、自由意見にも「学校での子どもたちの様子を知る機会が減ってきたように感じる」「学校生活の情報が少ない」等のご意見がありました。保護者会や学校通信、ホームページ等でもより分かりやすい情報発信に努めてまいります。